

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2017年11月1日、株式会社サンリオは2018年3月期第2四半期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	17年3月期				18年3月期				18年3月期 (進捗率) 通期会予	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q		
売上高	15,010	31,451	47,153	62,695	13,437	28,299			46.9%	60,300
YoY	-11.9%	-11.3%	-14.4%	-13.5%	-10.5%	-10.0%				-3.8%
売上総利益	10,055	20,552	30,764	40,470	9,034	18,510				
YoY	-12.8%	-15.0%	-14.9%	-14.5%	-10.1%	-9.9%				
売上総利益率	67.0%	65.3%	65.2%	64.6%	67.2%	65.4%				
販管費	8,025	16,665	24,751	33,566	7,755	16,098				
YoY	-0.5%	-1.9%	-3.8%	-3.1%	-3.4%	-3.4%				
売上高販管費比率	53.5%	53.0%	52.5%	53.5%	57.7%	56.9%				
営業利益	2,029	3,887	6,012	6,904	1,279	2,401			38.1%	6,300
YoY	-41.5%	-45.8%	-42.3%	-45.5%	-37.0%	-38.2%				-8.7%
営業利益率	13.5%	12.4%	12.7%	11.0%	9.5%	8.5%				10.4%
経常利益	1,781	3,729	6,338	7,255	1,320	2,664			40.4%	6,600
YoY	-50.8%	-48.6%	-40.6%	-44.9%	-25.9%	-28.6%				-9.0%
経常利益率	11.9%	11.9%	13.4%	11.6%	9.8%	9.4%				10.9%
四半期純利益	1,243	3,804	5,778	6,475	1,014	1,935			40.3%	4,800
YoY	-55.7%	-29.6%	-26.9%	-32.6%	-18.4%	-49.1%				-25.9%
四半期純利益率	8.3%	12.1%	12.3%	10.3%	7.5%	6.8%				8.0%
四半期業績推移 (3ヵ月) (百万円)	17年3月期				18年3月期					
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
売上高	15,010	16,441	15,702	15,542	13,437	14,862				
YoY	-11.9%	-10.7%	-20.0%	-10.6%	-10.5%	-9.6%				
売上総利益	10,055	10,497	10,212	9,706	9,034	9,476				
YoY	-12.8%	-16.9%	-14.8%	-12.9%	-10.1%	-9.7%				
売上総利益率	67.0%	63.8%	65.0%	62.5%	67.2%	63.8%				
販管費	8,025	8,640	8,086	8,815	7,755	8,343				
YoY	-0.5%	-3.2%	-7.5%	-0.9%	-3.4%	-3.4%				
売上高販管費比率	53.5%	52.6%	51.5%	56.7%	57.7%	56.1%				
営業利益	2,029	1,858	2,125	892	1,279	1,122				
YoY	-41.5%	-49.9%	-34.5%	-60.4%	-37.0%	-39.6%				
営業利益率	13.5%	11.3%	13.5%	5.7%	9.5%	7.5%				
経常利益	1,781	1,948	2,609	917	1,320	1,344				
YoY	-50.8%	-46.5%	-23.6%	-63.3%	-25.9%	-31.0%				
経常利益率	11.9%	11.8%	16.6%	5.9%	9.8%	9.0%				
四半期純利益	1,243	2,561	1,974	697	1,014	921				
YoY	-55.7%	-1.3%	-20.9%	-59.2%	-18.4%	-64.0%				
四半期純利益率	8.3%	15.6%	12.6%	4.5%	7.5%	6.2%				

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*売上総利益は返品調整引当金戻入額を差し引いた差引売上総利益を表示している。

*四半期（3ヵ月）の実績は四半期累計値と前四半期累計値の差引計算で算出。

セグメント別四半期業績推移

セグメント別 四半期実績 (累計)		17年3月期				18年3月期				18年3月期	
(百万円)		1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	(進捗率)	通期会予
連結売上高		15,010	31,451	47,153	62,695	13,437	28,299			46.9%	60,300
前年比		-12.0%	-11.3%	-14.4%	-13.5%	-10.5%	-10.0%				-3.8%
海外		7,099	13,463	20,032	26,288	5,600	10,910			45.3%	24,058
前年比		-25.2%	-26.0%	-24.2%	-24.1%	-21.1%	-19.0%				-8.5%
国内		10,498	23,341	35,922	47,478	10,187	22,303			47.7%	46,713
前年比		-4.1%	-5.0%	-8.9%	-7.5%	-3.0%	-4.5%				-1.6%
ライセンス		2,299	4,907	7,381	9,670	2,272	4,706			49.0%	9,607
前年比		-1.0%	-4.3%	-9.2%	-8.2%	-1.2%	-4.1%				-0.7%
物販		4,663	9,565	15,082	20,450	4,219	8,712			45.8%	19,030
前年比		-3.3%	-5.9%	-8.4%	-8.5%	-9.5%	-8.9%				-6.9%
テーマパーク		1,587	4,203	6,205	8,139	1,840	4,548			53.3%	8,539
前年比		0.4%	0.6%	3.3%	4.5%	15.9%	8.2%				4.9%
その他		1,949	4,666	7,254	9,219	1,856	4,337			45.5%	9,537
前年比		-12.2%	-8.6%	-17.8%	-13.7%	-4.8%	-7.1%				3.4%
連結消去等		-2,587	-5,353	-8,801	-11,071	-2,350	-4,914			-	-10,471
連結営業利益		2,029	3,887	6,012	6,904	1,279	2,401			38.1%	6,300
前年比		-41.5%	-45.8%	-42.3%	-45.5%	-37.0%	-38.2%				-8.8%
海外		2,546	4,599	6,828	8,573	1,946	3,470			43.9%	7,899
前年比		-33.2%	-35.0%	-29.4%	-30.0%	-23.6%	-24.5%				-7.9%
国内		-516	-711	-815	-1,668	-666	-1,068			-	-1,599
前年比		-	-	-	-	-	-				-
ライセンス		1,650	3,411	5,117	6,771	1,617	3,230			47.4%	6,814
前年比		3.2%	-2.8%	-8.8%	-7.6%	-2.0%	-5.3%				0.6%
物販		370	568	910	1,325	281	256			27.1%	944
前年比		-7.7%	-22.4%	-32.5%	-30.9%	-24.1%	-54.9%				-28.8%
テーマパーク		-222	36	52	-68	-132	179			263.2%	68
前年比		-	-73.1%	-	-	-	397.2%				-
その他		167	111	223	178	53	82			18.3%	448
前年比		44.0%	-61.9%	-62.3%	-71.1%	-68.3%	-25.6%				150.8%
消去・本社コスト		-2,482	-4,838	-7,118	-9,875	-2,486	-4,816			-	-9,873

セグメント別 四半期実績 (3ヵ月)		17年3月期				18年3月期			
(百万円)		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
連結売上高		15,010	16,441	15,702	15,542	13,437	14,862		
前年比		-12.0%	-10.7%	-20.0%	-10.6%	-10.5%	-9.6%		
海外		7,099	6,364	6,569	6,256	5,600	5,310		
前年比		-25.2%	-26.9%	-20.1%	-23.7%	-21.1%	-16.6%		
国内		10,498	12,843	12,581	11,556	10,187	12,116		
前年比		-4.1%	-5.8%	-15.3%	-3.1%	-3.0%	-5.7%		
ライセンス		2,299	2,608	2,474	2,289	2,272	2,434		
前年比		-1.0%	-7.1%	-17.6%	-4.6%	-1.2%	-6.7%		
物販		4,663	4,902	5,517	5,368	4,219	4,493		
前年比		-3.3%	-8.2%	-12.6%	-8.7%	-9.5%	-8.3%		
テーマパーク		1,587	2,616	2,002	1,934	1,840	2,708		
前年比		0.4%	0.8%	9.5%	8.5%	15.9%	3.5%		
その他		1,949	2,717	2,588	1,965	1,856	2,481		
前年比		-12.2%	-5.9%	-30.3%	5.6%	-4.8%	-8.7%		
消去・本社コスト		-2,587	-2,766	-3,448	-2,270	-2,350	-2,564		
連結営業利益		2,029	1,858	2,125	892	1,279	1,122		
前年比		-41.5%	-49.9%	-34.5%	-60.4%	-37.0%	-39.6%		
海外		2,546	2,053	2,229	1,745	1,946	1,524		
前年比		-33.2%	-37.1%	-14.2%	-32.0%	-23.6%	-25.8%		
国内		-516	-195	-104	-853	-666	-402		
前年比		-	-	-	-	-	-		
ライセンス		1,650	1,761	1,706	1,654	1,617	1,613		
前年比		3.2%	-7.8%	-18.8%	-3.7%	-2.0%	-8.4%		
物販		370	198	342	415	281	-25		
前年比		-7.7%	-40.2%	-44.6%	-26.9%	-24.1%	-		
テーマパーク		-222	258	16	-120	-132	311		
前年比		-	-1.9%	-	-	-	20.5%		
その他		167	-56	112	-45	53	29		
前年比		44.0%	-	-62.7%	-	-68.3%	-		
消去・本社コスト		-2,482	-2,356	-2,280	-2,757	-2,486	-2,330		

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*四半期（3ヵ月）の実績は四半期累計値と前四半期累計値の差引計算で算出。

海外地域四半期業績推移

海外地域別 四半期実績（累計）		17年3月期				18年3月期				18年3月期	
（百万円）		1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	（進捗率）	通期会予
海外売上合計		7,099	13,463	20,032	26,288	5,600	10,910			45.3%	24,058
前年比		-25.2%	-26.0%	-24.2%	-24.1%	-21.1%	-19.0%				-8.5%
欧州		1,255	2,229	3,617	4,114	739	1,232			41.8%	2,945
前年比		-46.5%	-49.9%	-38.0%	-39.3%	-41.1%	-44.7%				-28.4%
英国		318	651	950	1,279	229	456			41.9%	1,088
前年比		-22.6%	-13.1%	-16.9%	-21.4%	-28.0%	-30.0%				-14.9%
北米		1,490	2,837	4,141	5,425	940	1,851			48.6%	3,807
前年比		-28.8%	-31.3%	-31.9%	-32.5%	-36.9%	-34.8%				-29.8%
ブラジル		357	671	984	1,286	343	594			48.6%	1,223
前年比		-24.7%	-27.8%	-27.7%	-25.8%	-3.9%	-11.5%				-4.9%
アジア		3,672	7,038	10,298	14,137	3,345	6,762			45.1%	14,991
前年比		-11.6%	-10.8%	-13.9%	-13.6%	-8.9%	-3.9%				6.0%
香港		1,120	2,270	3,382	4,555	997	2,090			45.8%	4,560
台湾		664	1,305	1,925	2,517	553	1,095			44.6%	2,454
韓国		398	687	1,034	1,429	344	619			43.2%	1,433
中国		1,490	2,776	3,957	5,636	1,451	2,958			45.2%	6,544
その他		0	37	42	47	4	15			375.0%	4
海外営業利益合計		2,546	4,599	6,828	8,573	1,946	3,470			43.9%	7,899
前年比		-33.2%	-35.0%	-29.4%	-30.0%	-23.6%	-24.5%				-7.9%
欧州		513	879	1,181	1,203	215	317			44.4%	714
前年比		-52.3%	-58.7%	-53.3%	-55.1%	-58.1%	-63.9%				-40.6%
英国		55	139	219	264	57	51			23.7%	215
前年比		-64.1%	-39.0%	-37.1%	-49.4%	3.6%	-63.3%				-18.6%
北米		281	356	660	639	56	-71			1775.0%	-4
前年比		-59.8%	-71.0%	-58.4%	-68.0%	-80.1%	-				-
ブラジル		178	332	439	572	126	206			50.4%	409
前年比		-17.6%	-21.9%	-30.9%	-22.9%	-29.2%	-38.0%				-28.5%
アジア		1,590	3,038	4,544	6,227	1,541	3,092			45.1%	6,863
前年比		-8.1%	-3.9%	-5.9%	-4.6%	-3.1%	1.8%				10.2%
香港		494	978	1,452	1,953	444	939			45.8%	2,051
台湾		311	604	887	1,186	259	500			44.2%	1,131
韓国		146	268	448	561	135	260			40.3%	645
中国		639	1,188	1,757	2,527	703	1,393			45.9%	3,036

海外地域別 四半期実績（3ヵ月）		17年3月期				18年3月期			
（百万円）		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
海外売上合計		7,099	6,364	6,569	6,256	5,600	5,310		
前年比		-25.2%	-26.9%	-20.1%	-23.7%	-21.1%	-16.6%		
欧州		1,255	974	1,388	497	739	493		
前年比		-46.5%	-53.8%	0.8%	-47.6%	-41.1%	-49.4%		
英国		318	333	299	329	229	227		
前年比		-22.6%	-1.5%	-24.1%	-32.0%	-28.0%	-31.8%		
北米		1,490	1,347	1,304	1,284	940	911		
前年比		-28.8%	-33.8%	-33.2%	-34.5%	-36.9%	-32.4%		
ブラジル		357	314	313	302	343	251		
前年比		-24.7%	-31.1%	-27.4%	-18.6%	-3.9%	-20.1%		
アジア		3,672	3,366	3,260	3,839	3,345	3,417		
前年比		-11.6%	-9.9%	-19.8%	-13.0%	-8.9%	1.5%		
香港		1,120	1,150	1,112	1,173	997	1,093		
台湾		664	641	620	592	553	542		
韓国		398	289	347	395	344	275		
中国		1,490	1,286	1,181	1,679	1,451	1,507		
その他		0	37	5	5	4	11		
海外営業利益合計		2,546	2,053	2,229	1,745	1,946	1,524		
前年比		-33.2%	-37.1%	-14.2%	-32.0%	-23.6%	-25.8%		
欧州		513	366	302	22	215	102		
前年比		-52.3%	-65.3%	-24.3%	-85.7%	-58.1%	-72.1%		
英国		55	84	80	45	57	-6		
前年比		-64.1%	12.0%	-33.3%	-74.1%	3.6%	-		
北米		281	75	304	-21	56	-127		
前年比		-59.8%	-85.8%	-15.1%	-	-80.1%	-		
ブラジル		178	154	107	133	126	80		
前年比		-17.6%	-26.3%	-49.0%	24.3%	-29.2%	-48.1%		
アジア		1,590	1,448	1,506	1,683	1,541	1,551		
前年比		-8.1%	1.3%	-9.7%	-1.0%	-3.1%	7.1%		
香港		494	484	474	501	444	495		
台湾		311	293	283	299	259	241		
韓国		146	122	180	113	135	125		
中国		639	549	569	770	703	690		

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*四半期（3ヵ月）の実績は四半期累計値と前四半期累計値の差引計算で算出。

海外セグメントは、ロイヤリティ収入に対して相応の額（マスターライセンス料）を売上原価として著作権所有者である日本の親会社に支払っている。上表は、海外子会社が親会社へ支払うマスターライセンス料を各地域の子会社へ戻したベースである。

2018年3月期第1四半期連結業績は、売上高282億円（前年同期比10.0%減）、営業利益24億円（同38.2%減）、経常利益26億円（同28.6%減）となった。親会社株主に帰属する四半期純利益は、過年度所得に対する更正の請求による前年同期計上の法人税等還付金が減失した結果、19億円（同49.1%減）となった。2017年10月10日に発表された同期間同社予想の下方修正値（「直近更新内容」の章を参照）にほぼインラインの実績となった。前期同期比減収減益となったのは、欧米両地域での商品ライセンス収入の減少や国内消費低迷に伴う国内物販・ライセンス収入の減少などによる。

2018年3月期通期会社予想（2017年10月10日発表の修正値）に対する進捗率は、売上高46.9%（2017年3月期通期実績に対する同第2四半期累計期間実績の進捗率は50.2%）、営業利益38.1%（同56.3%）、経常利益40.4%（同51.4%）、四半期純利益40.3%（同58.7%）となった。

海外連結子会社の決算期は1月～12月であり、当第1四半期連結累計期間の対象期間は、2017年1月～3月である。

事業別では、国内事業は売上高223億円（前年同期比4.5%減）、営業損失10億円（前年同期は7億円の営業損失）、海外事業は売上高109億円（前年同期比19.0%減）、営業利益34億円（同24.5%減）となった。

国内

国内事業の内訳は、ライセンス事業が売上高47億円（前年同期比4.1%減）、営業利益32億円（同5.3%減）、国内物販が売上高87億円（同8.9%減）、営業利益2億円（同54.9%減）、テーマパーク事業が売上高45億円（同8.2%増）、営業利益1億円（同397.2%増）となった。長引く不景気感からの節約志向により『モノ』から『コト』への消費動向の変動は物販にはネガティブに作用したが、テーマパークにはポジティブに作用した。テーマパーク事業は、同期間の同社期初予想を売上高、利益ともに上回った（それぞれ、1.4%、108.1%上回った）。

国内ライセンス事業

前年同期比4.1%減収、同5.3%営業減益となった。玩具、文房具など学童向けカテゴリーのライセンシー商品が地方を中心とした量販店において販売不振であったことの影響を受けた。一方で、他社キャラクターとのコラボ企画が好調であったほか、コスメ、生活関連での広告宣伝も堅調に推移した。80年代のキャラクターのリバイバルや大人・シニア向け商品に加え、企業の福利厚生にキャラクターの持つ癒しを利用する新しい市場を開拓し、株式会社デンソーなどと成約した。北海道電力株式会社の広告宣伝やポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社の飲料キャンペーンに加え、金鳥（大日本除虫菊株式会社）の広告宣伝や花王株式会社の商品化などを行った。

国内物販

前年同期比8.9%減収、同54.9%営業減益となった。全体的な節約志向やEC拡大が続く中、購買客数の減少が響き苦戦を強いられた。既存店売上（直営店および百貨店の同社直営店ショップベース）は、前年同期比2.1%減となった。海外観光客については、客数、購買額は前年を超え回復基調にある。今年15周年を迎えた『シナモロール』が、第32回サンリオキャラクター大賞の1位に輝くなど、人気を博した。また、同社コンテンツ『SHOW BY ROCK!!』の期間限定ショップや、人気アニメ『ユーリ!!! on ICE』とサンリオキャラクターズとのコラボレーション商品販売及びキャラクターレストランの開店など、アニメファンへのアプローチが好調であった。新宿の京王百貨店において期間限定で婦人服フロアヘミセス世代向けショップをオープンし、更なるファンの拡大を図った。

テーマパーク事業

前年同期比8.2%増収、同397.2%営業増益となった。ハーモニーランドは九州北部豪雨や台風の影響を受けるなど天候の影響があったものの営業損益は大幅に改善した。また、サンリオピューロランドも入園者数が増加し、前年同期比増収増益となった。

ハーモニーランドの入場者数は233千人（前年同期比11.8%増）と前年同期比25千人増加した。主に、県外からの来客者や国内外の団体客が好調であった。。海外団体では台湾からのチャーター便利用のツアー企画、企業の宣伝プロモーションでのツアー企画、加えてキャンペーン企画の効果により、来場者を大きく伸ばした。海外からの団体客数は前年同期の3倍となる9,830人となった。夏季には期間限定の子供が遊べるプールの開設、夏限定イベントとしてキャラクターによる「おばけ音頭」、ショーでは「水かけカーニバル」、夜間のパレード、花火があがる「イルミナイトショー」が好評を博した。売上高に連動した販売促進費の増加はあったものの、営業損益は大幅に改善した。

サンリオピューロランドの入場者数は前期比42千人（7.0%増）増加の649千人となった。2017年2月スタートのシナモロール15周年記念イベント「ふわもこタウン」へのサンリオピューロランド限定キャラクター『品川紋次郎』たちの登場、イルミネーションを増設した『ハローキティ』のイルミネーションショー「SPARKLE!!!」の上演開始（2017年7月）、ハロウィーン期間における平日営業時間の1時間延長などが奏功した。開園時間の延長による経費増、レストラン運営委託費、Webサイトリニューアル費用、SNSサイト広告宣伝費、パレードの減価償却費などのコストを増収効果で吸収し、前年同期比営業増益となった。

海外

海外は、売上高109億円（前年同期比19.0%減）、営業利益34億円（同24.5%減）となった（相殺消去前、親会社へ支払うマスターライセンス料を各地域の子会社へ戻したベース）。

欧州

欧州：売上高12億円（前年同期比44.7%減）、営業利益3億円（同63.9%減）

英国：売上高4億円（前年同期比30.0%減）、営業利益0.5億円（同63.3%減）

景気は緩やかに回復基調ではあるものの、消費は低調に推移し、減収減益となった。主力のアパレル、アクセサリ、玩具、スポーツのカテゴリーのライセンス収入が半減するなど、すべてのカテゴリーで苦戦した。主力の英国をはじめとした西ヨーロッパ諸国における市場は主力ライセンスの落ち込みにより、減収となった。2017年5月に、欧州における営業の強化としてライセンス業界に精通した現地COOを採用した。ライセンスイベント等に積極的に出展し営業活動を行う一方で、インフルエンサーによるマーケティング活動や企業の販促にキャラクターをライセンスする企業向け広告化権によるキャラクター露出を進めている。地域的には伸び代がある中近東に加えて、『ぐでたま』『ミスターメン リトルミス』を含めたキャラクターの多様化やブランド価値強化、他ブランドとのコラボレーションに注力する。

北米

売上高18億円（前年同期比34.8%減）、営業損失0.7億円（前年同期は3億円の営業利益）となった。米国では、オンライン小売業が活況な反面、リアル店舗の閉鎖が相次ぎ、消費者の消費動向は知名度のある商品の目的買い傾向が顕著になっている。こうしたなかで、『ハローキティ』のライセンス商品の陳列スペースの減少が続き、減収減益となった。アパレル、玩具・スポーツ、食品が半減するなど、コスメ・化粧品や企業向け広告化権以外のカテゴリーで減収となった。『ハローキティ』を含め『hello sanrio』としてマルチキャラクターの認知を広めると共に、ECビジネスを強化する。また、アジアでの成功事例を北米に展開すべく台湾子会社から人員の受け入れを行った。韓国で成功した『ぐでたま』の化粧品を米国で展開するなど収益の拡大を図る。

南米

売上高5億円（前年同期比11.5%減）、営業利益2億円（同38.0%減）となった。南米地域は、主力のメキシコが低迷したが、ブラジル、チリでは前年同期比増収となった。アパレル・アクセサリ、バッグ、靴のライセンス収入が減少したが、

文具、ベビー用品、家電、食品が健闘した。南米では『ハローキティ』を含むサンリオキャラクターズの知名度アップ対策として、現地人気キャラクター『monica』とのコラボレーションや、ラテンアメリカ向けYouTubeチャンネルの開設、ショッピングモールでの塗り絵やプレイブランドの巡回などで収益拡大に努める。

アジア

売上高67億円（前年同期比3.9%減）、営業利益30億円（同1.8%増）となった。

- ▶ 香港・東南アジアでは、2016年来の香港経済の低迷が継続し、商品販売、商品ライセンス、企業イベントが低調だった。一方で、タイとインドネシアは好調に推移した。カテゴリーではアパレル、コスメ・化粧品、玩具・スポーツが好調であった。
- ▶ 台湾では、Eコマース（越境EC）と既存小売店との競合が小売店の消費に影響し、前年同期比減収減益となった。大陸からの観光客の減少による不況感に加え、中国越境ECの活況により従来型小売市場が縮小し、商品ライセンスに厳しい環境となっている。カテゴリーでは企業向け広告化権、家庭用品、アパレル、コスメ・化粧品のライセンス収入が前年同期比減少したが、食品、靴が同増収となった。
- ▶ 韓国では、台湾同様に、Eコマースの伸長による既存小売市場との競合により、小売店の売上が減少した。カテゴリー別では、前年大きく収益に寄与したゲーム・ソフトウェアが低迷した一方で、企業向け広告化権が前年同期比1.7倍と伸長した。
- ▶ 中国では、前年同期比6.6%増収、同17.3%営業増益となった。同期間の同社計画にインラインの実績となった。コスメ・化粧品が前年同期比3倍となるなど、KTL社からの商品ライセンス収入が好調に推移した。家庭用品、玩具・スポーツ、アパレルも好調であった。課題である『ハローキティ』以外のキャラクター比率は、大手雑貨チェーン「MINISO」で『マイメロディ』『バッドばつ丸』を展開するなどにより、好調に推移している。

今期会社予想

(百万円)	2017年3月期			2018年3月期会社予想		
	上期	下期	通期	上期実績	下期予想	通期予想
売上高	31,451	31,244	62,695	28,299	32,001	60,300
前年比	-11.3%	-15.6%	-13.5%	-10.0%	2.4%	-3.8%
売上総利益	20,552	19,918	40,470	18,510		
前年比	-15.0%	-13.9%	-14.4%	-9.9%		
売上総利益率	65.3%	63.7%	64.6%	65.4%		
販売費及び一般管理費	16,665	16,901	33,566	16,098		
売上高販売管理費率	53.0%	54.1%	53.5%	56.9%		
営業利益	3,887	3,017	6,904	2,401	3,899	6,300
前年比	-45.8%	-45.1%	-45.5%	-38.2%	29.2%	-8.8%
営業利益率	12.4%	9.7%	11.0%	8.5%	12.2%	10.4%
経常利益	3,729	3,526	7,255	2,664	3,936	6,600
前年比	-48.7%	-40.4%	-44.9%	-28.6%	11.6%	-9.0%
経常利益率	11.9%	11.3%	11.6%	9.4%	12.3%	10.9%
当期純利益	3,804	2,671	6,475	1,935	2,865	4,800
前年比	-29.6%	-36.5%	-32.6%	-49.1%	7.3%	-25.9%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

2018年3月会社計画

概要

同社は、2017年10月10日に2018年3月期上期及び通期業績予想の修正を発表した。修正後の2018年3月期の会社計画は、売上高603億円（前期比3.8%減）、営業利益63億円（前期比8.8%減）、経常利益66億円（同9.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益48億円（同25.9%減）、年間配当金額55円（前期は80円）を同社は予想している。

セグメント別 (百万円)	2017年3月期			2018年3月期会社予想			前年比		
	上期	下期	通期	上期実績	下期予想	通期予想	上期予想	下期予想	通期予想
連結売上高	31,451	31,244	62,695	28,299	32,000	60,300	-10.0%	2.4%	-3.8%
海外	13,463	12,825	26,288	10,910	13,148	24,058	-19.0%	2.5%	-8.5%
国内	23,341	24,137	47,478	22,303	24,409	46,713	-4.5%	1.1%	-1.6%
ライセンス	4,907	4,763	9,670	4,706	4,901	9,607	-4.1%	2.9%	-0.7%
物販	9,565	10,885	20,450	8,712	10,318	19,030	-8.9%	-5.2%	-6.9%
テーマパーク	4,203	3,936	8,139	4,548	3,991	8,539	8.2%	1.4%	4.9%
その他	4,666	4,553	9,219	4,337	5,199	9,537	-7.1%	14.2%	3.4%
連結営業利益	3,887	3,017	6,904	2,401	3,898	6,300	-38.2%	29.2%	-8.8%
海外	4,599	3,974	8,573	3,470	4,429	7,899	-24.5%	11.4%	-7.9%
国内	-711	-957	-1,668	-1,068	-530	-1,599	-	-	-
ライセンス	3,411	3,360	6,771	3,230	3,584	6,814	-5.3%	6.7%	0.6%
物販	568	757	1,325	256	688	944	-54.9%	-9.1%	-28.8%
テーマパーク	36	-104	-68	179	-111	68	-	-	-
その他	111	67	178	82	365	448	-25.6%	443.1%	150.8%
消去・本社コスト	-4,838	-5,037	-9,875	-4,816	-5,057	-9,873	-	-	-

海外地域別 (百万円)	2017年3月期			2018年3月期会社予想			前年比		
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期予想	通期予想	上期実績	下期予想	通期予想
海外売上合計	13,463	12,825	26,288	10,910	13,148	24,058	-19.0%	2.5%	-8.5%
欧州	2,229	1,885	4,114	1,232	1,713	2,945	-44.7%	-9.1%	-28.4%
英国	651	628	1,279	456	632	1,088	-30.0%	0.6%	-14.9%
北米	2,837	2,588	5,425	1,851	1,956	3,807	-34.8%	-24.4%	-29.8%
ブラジル	671	615	1,286	594	629	1,223	-11.5%	2.3%	-4.9%
アジア	7,038	7,099	14,137	6,762	8,231	14,991	-3.9%	15.9%	6.0%
香港	2,270	2,285	4,555	2,090	2,470	4,560	-7.9%	8.1%	0.1%
台湾	1,305	1,212	2,517	1,095	1,359	2,454	-16.1%	12.1%	-2.5%
韓国	687	742	1,429	619	816	1,433	-9.9%	10.0%	0.3%
中国	2,776	2,860	5,636	2,958	3,586	6,544	6.6%	25.4%	16.1%
その他	37	10	47	15	-13	4	-	-	-91.5%
海外営業利益合計	4,599	3,974	8,573	3,470	4,429	7,899	-24.5%	11.4%	-7.9%
欧州	879	324	1,203	317	398	714	-63.9%	22.8%	-40.6%
英国	139	125	264	51	163	215	-63.3%	30.4%	-18.6%
北米	356	283	639	-71	67	-4	-119.9%	-76.3%	-
ブラジル	332	240	572	206	203	409	-38.0%	-15.4%	-28.5%
アジア	3,038	3,189	6,227	3,092	3,770	6,863	1.8%	18.2%	10.2%
香港	978	975	1,953	939	1,113	2,051	-4.0%	14.2%	5.0%
台湾	604	582	1,186	500	632	1,131	-17.2%	8.6%	-4.6%
韓国	268	293	561	260	382	645	-3.0%	30.4%	15.0%
中国	1,188	1,339	2,527	1,393	1,643	3,036	17.3%	22.7%	20.1%
その他	-145	-187	-332	-125	-172	-298	-	-	-

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

海外子会社 現地通貨ベース		15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	前期比
		実績	実績	実績	会予	
欧州 (1,000EUR)	売上高	55,490	36,235	19,830	15,745	-20.6%
	ロイヤリティ	54,389	35,825	19,627	15,668	-20.2%
	物販	1,101	409	203	77	-62.1%
	営業利益	16,384	7,096	-2,491	-895	-
英国 (1,000GBP)	売上高	5,294	7,784	7,754	6,952	-10.3%
	ロイヤリティ	5,237	7,632	7,150	6,488	-9.2%
	物販	58	152	604	463	-23.3%
	営業利益	1,574	1,860	988	1,283	29.9%
北米 (1,000USD)	売上高	84,837	49,165	36,545	25,405	-30.5%
	ロイヤリティ	69,500	36,652	25,368	14,936	-41.1%
	物販	15,337	12,512	11,176	10,469	-6.3%
	営業利益	17,176	798	-5,251	-6,719	-
南米 (1,000BRL)	売上高	42,026	34,982	28,797	24,391	-15.3%
	ロイヤリティ	41,935	34,735	28,584	24,282	-15.0%
	物販	91	247	212	108	-49.0%
	営業利益	11,428	7,722	6,262	2,072	-66.9%
香港 (1,000HKD)	売上高	380,368	243,754	211,725	207,048	-2.2%
	ロイヤリティ	127,555	115,915	131,560	136,675	3.9%
	物販	252,813	127,839	80,164	70,373	-12.2%
	営業利益	72,870	61,730	62,483	70,626	13.0%
台湾 (1,000NTD)	売上高	449,793	480,871	462,973	420,014	-9.3%
	ロイヤリティ	404,732	426,724	419,705	354,713	-15.5%
	物販	45,062	54,147	43,267	65,301	50.9%
	営業利益	140,871	146,413	140,968	133,910	-5.0%
韓国 (1,000KRW)	売上高	10,616,929	11,389,820	10,481,291	9,809,240	-6.4%
	ロイヤリティ	9,374,211	8,593,593	9,648,118	9,534,725	-1.2%
	物販	1,242,718	2,796,226	833,173	274,514	-67.1%
	営業利益	3,760,548	2,905,081	2,119,721	2,348,515	10.8%
上海 (1,000CNY)	売上高	178,458	247,740	255,642	291,695	14.1%
	ロイヤリティ	109,965	139,783	161,752	194,279	20.1%
	物販	68,493	107,957	93,890	97,415	3.8%
	営業利益	54,307	66,034	77,063	91,441	18.7%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

上表及び以下のコメントは、各地域の収益実態を表すために、日本の親会社に支払うマスターライセンス料を各地域の子会社へ戻して計上したベースとする。ただし、海外子会社の現地通貨ベースの表は本社へのマスターライセンス料支払い後の数字。

インバウンド需要冷え込みからの回復への期待

前期（2017年3月期）は欧米における事業の不振もさることながら、国内事業の不振が際立った（国内事業のセグメント損益が16億円の営業損失となった）。国内事業の不振の背景には、中国政府による2016年4月の関税引き上げ*に起因する中国人によるインバウンド需要の冷え込みが、大きな要因の1つとしてあった。

*旅行者などが海外で購入した商品などに対する関税を、例えば、高級腕時計であれば30%から60%に引き上げた

同社によれば、2017年3月期中にインバウンド需要冷え込みに関連する過剰在庫の整理を終了した。2018年3月期には、既存キャラクターの周年イベントや新キャラクターにより国内ライセンス事業の回復と同時に、利益率の改善、多様な消費者の要望に沿った出店施策などにより国内物販事業のテコ入れを図る。2018年3月期上半期実績では、海外観光客の来

店客数、購買額が前年同期を超えた。回復地域の関西への偏重および海外観光客1人当たり購買額（単価）の未回復はあるものの、インバウンド需要は総じて回復基調にある。

アジアでの好調持続

海外事業においては、2018年3月期もアジアでの好調が持続すると同社では見ている。懸案であったKT Licensing Ltd.（以下、KTL社）およびKT Licensing (Shanghai) Ltd.（以下、KTL上海社）と同社との間で、2012年1月に締結した同社が所有するキャラクターの中国（但し、香港、マカオを除く）におけるプロダクトライセンスのマスターライセンスが更新された。今後5年間、サンリオ上海はKTL社及びKTL上海社から、KTL社及びKTL上海社がこの契約により得られる商品の製造・販売に一定料率を乗じた金額、およびロイヤルティの一定割合の支払いを引き続き受けることになる。『ハローキティ』を始めとする17キャラクターについて、従来の契約比約1.7倍（従来85百万USドル⇒今回146百万円USドル）のミニマムギャランティーを受け取る。また、同社が注力する『ぐでたま』は別途契約（全体のミニマムギャランティーとは別枠のミニマムギャランティー+1年毎の契約）となっている。

また、中国の安定成長に加えて、東南アジアにおいて空間ライセンスの強化や既存キャラクターの活性化を図る。空間ライセンス強化の具体例としては、台湾におけるエバー航空ハローキティジェット（4種類リニューアル）、フィリピンにおけるハローキティカフェ（2017年6月オープン）をはじめアジア圏合計48件の飲食ビジネスとの空間ライセンスなどがある。また、既存キャラクターの活性化としては、マカオにおいて同社キャラクターの特別展「Our Sanrio Times」を開催した（2017年7月28日～9月3日）。尚、2017年6月～8月には「ぐでたま展」を上海の大悦城にて開催し、15万人の来場と好評を博した。今後、北京での開催を考えている。下半期において、収益の上積みと同社は期待している。

海外事業の課題：欧米における収益下げ止まり

海外事業に関する残る課題は欧米における収益の下げ止まりである。欧州では、『ミスターメン リトルミス』を中心とした複数キャラクターによる展開、広告や空間ライセンスの強化、営業体制強化を最重要課題としている。営業体制強化により、成長余力が大きい中近東市場でのビジネス拡大に注力する。営業体制強化の施策の一環として、ライセンス業界で25年間に亘ってライセンス業務を経験しているベテラン英国人を新しい現地COOとして採用した。本社・欧州担当役員の下、2017年5月15日より新COOが現地で指揮をとっている。新COOが2017年5月にラスベガスのライセンスショーへ参加し、2018年内の売上を左右する受注活動を牽引した。同社によれば、新COOはスポーツ関係に強い。

北米においては、Wal-Mart Stores, Inc.、Target Corporation、Toys “R” Us、など市場の40%を占めるマスマーケットへの対応が最大の課題となる。同社は『ハローキティ』の再ブランディングのため、O・P・IやColourPopなどのブランドとのコラボなどを図っているが、再ブランディングには時間を要すると同社では見ている。そのため、『ぐでたま』、『アグレッシブ烈子』など、他のキャラクターの育成も進め、専門店向けに直接ライセンスするという新しい形であるDTR（Direct to Retailer）への対応を強化する。従来は、例えば、靴やアパレルなどの専門業者に同社がライセンスを供与し、専門業者が小売店に納品し、同社はロイヤリティを得るという仕組みであった。それに対し、DTRでは、小売業者が同社と直接ライセンス契約を締結し、自社店舗で販売する商品をOEM製造先に製造を委託するという形となる。DTRにより流通のコントロール力を高め、従来の「ライセンシー主導の営業」から「サンリオ主導の営業」へとシフトを図る。

2017年9月に、『ぐでたま』のテスト販売がTARGETにおいて開始された。『ぐでたま』の拡大を北米市場復活の材料の1つにしたいと同社は考えている。リアル店舗からECへの急激な市場変化に対応する必要もある。メディア対策に加え、SNSにおける口コミの誘発する仕掛けなどに注力する。

以下は、事業別の計画である。

国内事業

同社修正計画では、売上高467億円（前期比1.6%減）、営業損失15億円（前期は営業損失16億円）を見込む。国内ライセンス、国内物販、テーマパークなど、各事業の営業利益を予想する一方、本社コストその他の営業損失98億円を予想していることが背景。期初予想は、売上高494億円（前期比4.2%増）、営業利益3億円（前期は営業損失16億円）であった。

国内ライセンス事業

同社修正計画では、売上高96億円（前期比0.7%減）、営業利益68億円（同0.6%増）を見込む。15周年を迎えた『シナモロール』に、『I'm Doraemon』、キャラクター大賞で2連覇中の『ポムポムプリン』の他、『ぐでたま』『SHOW BY ROCK!!』『リルリルフェアリル』『アグレッシブ烈子』等の新キャラクターによるライセンス拡大を図る。また、キャラクタービジネスの新しいマーケットとして、第一次産業（農産物）や企業福利厚生分野（社員食堂、オフィス）への展開を進め、従来の顧客層以外の市場を開拓し増収増益を目指す。尚、期初予想は、売上高102億円（前期比5.6%増）、営業利益74億円（同10.4%増）であった。

2017年6月より、辻朋邦専務がメディア部・キャラクタークリエイション室の担当となった。メディア部は国内外で横断的にキャラクターをインキュベートして収益を上げる戦略を策定する部署である。2018年3月期下半期の同社計画の見直しを行った。今後のキャラクター戦略は同社の中期経営戦略上、重要な鍵を握る。

国内物販事業

同社修正計画では、売上高190億円（前期比6.9%減）、営業利益9億円（同28.8%減）を見込む。店舗では、顧客が来店したくなる、デジタルコンテンツのプレゼントが受け取れるなど、楽しめるスマートフォン向けアプリ『サンリオパスポート』の配信を開始した。消費動向を注視し多様な消費者の要望に沿った出店施策を進める。具体的には、2016年10月に増床オープンしたHello Kitty Japanダイバーシティ東京店のような飲食とギフトショップ複合型の店舗や、キャラクタートラックカフェ等のキャラクターを使用したメニューといった飲食ビジネスモデルの展開、シルバー層に向けた店舗などである。また、革新的な商品開発に取り組む。尚、期初予想は、売上高207億円（前期比1.5%増）、営業利益19億円（同44.8%増）であった。

テーマパーク事業

同社修正計画では、売上高85億円（前期比4.9%増）、営業利益0.6億円（前期は0.6億円の営業損失）を見込む。尚、期初予想は売上高83億円（前期比3.1%増）、営業損失0.1億円（前期は0.6億円の営業損失）であり、期初予想から上方修正となっている。

ピューロランドでは、2017年2月より『シナモロール』15周年記念として「ふわもこタウン」をオープンし、若い女性を中心に来場者が増加。また、屋内型施設という利点を生かしシーズン毎の環境演出を行っていく。海外に向けては、スマートフォン向けのWebサイトを改修し、来場に繋がるよう図る。

ハーモニーランドでは、災害地のイメージを払拭し、県外客の回復とキャンセルとなった団体営業の再誘致に注力する。また、海外観光客の誘致を目指し、九州全域の主要な空港、駅の拠点での告知強化を図る。

海外事業

同社修正計画では、売上高240億円（前期比8.5%減）、営業利益78億円（同7.9%減）を見込む。アジアでは前期比増収・増益を見込むものの、その他の地域では同減収・減益計画となっている。尚、期初予想は売上高278億円（前期比5.8%増）、営業利益104億円（同22.0%増）であった。

欧州

欧州：同社修正計画では、売上高29億円（前期比28.4%減）、営業利益7億円（同40.6%減）を見込む。尚、期初予想は、売上高40億円（前期比2.1%減）、営業利益14億円（同19.0%増）であった。

英国：同社修正計画では、売上高10億円（前期比14.9%減）、営業利益2億円（同18.6%減）を見込む。尚、期初予想売上高10億円（前期比20.2%減）、営業利益1億円（同28.4%減）に対して、上方修正となっている。

欧州では、欠員となっていたライセンス営業の現地責任者COOを採用し、前期から継続して主要都市で開催してきた代理店戦略会議（ライセンスカンファレンス）による、代理店・ライセンシーとの協力関係を基礎とし、主要ライセンシーへの営業強化を図る。また、直営店舗やフランチャイズ店舗を有しない欧州でのキャラクター認知・育成にアニメーションやSNSのメディア戦略を強力に推進していく。2016年3月期には『ハローキティ』へ売上の80%を依存していたが、2017年3月期には同依存度は76%に低下した。2019年3月期には同依存度を60%にまで低下させる計画であり、2018年3月期には『ミスターメン リトルミス』を中心に複数キャラクター展開を更に進める。また、商品ライセンスのほか、空間ライセンスにも注力すると同時に、広告ライセンスにも裾野を広げ、露出を強化する。露出強化とライセンスビジネス拡大のポジティブスパイラルを狙う。ユーロ/円レートは前期比4.4%の円安見込み、英ポンド/円レートは前期比2.9%の円高見込みを前提としている。

北米

同社修正計画では、売上高38億円（前期比29.8%減）、営業損失0.04億円（前年同期は営業利益6億円）を見込む。米州では、ネット通販の活況による大手量販店の退店が続くと同社は予想している。その影響により『ハローキティ』の売場減少が加速すると見込んでいる。そこで『ハローキティ』に続くキャラクターとして『ぐでたま』、サンリオオールスターキャラクターの『hello sanrio』を専門店で積極的に売り込むとともに、旬なブランドとのコラボレーションにより『ハローキティ』の再ブランド化を推し進める。また、欧州同様、アジアで好調なカフェや企業の販促活動へのライセンスによりキャラクターの露出を増やす。加えて、アニメーションやSNSのメディア戦略を推進、DTRを模索し、専門店で販売強化を図る。また、複数キャラクター戦略を進める方針（2017年3月期における『ハローキティ』への依存度98%）。ドル/円レートは前期比1.9%の円安見込みを前提としている。尚、期初予想は、売上高59億円（前期比10.5%増）、営業利益14億円（同133.6%増）であった。

南米

YouTubeのキャラクターチャンネルやコミックコンベンションへの出店、代理店と共同でライセンスカンファレンスの開催などにより、サンリオキャラクターの認知を向上させ、収益の拡大を目指す。

アジア

同社修正計画では、売上高149億円（前期比6.0%増）、営業利益68億円（同10.2%増）を見込む。アジアでは、台湾、香港に続きASEAN諸国や中国本土で『ぐでたま』の本格的な展開を行う。また、キャラクターカフェの展開や他社キャラクターとのコラボレーション等、サンリオの得意な分野でのマーケット展開を推し進め増収増益を目指す。尚、期初計画、売上高157億円（前期比11.2%増）、営業利益71億円（同14.1%増）からは、若干の下方修正となっている。

為替

今期における海外子会社の為替変動による影響額は下記ようになる。

海外子会社の為替変動要因による影響	EUR (ユーロ)	GBP (英ポンド)	USD (米ドル)	CNY (中国元)	KRW (韓国ウォン)	TWD (台湾元)	HKD (香港ドル)
2017年3月期実績レート (円)	121.49	149.77	110.30	16.56	0.0950	3.41	14.21
2018年3月期計画レート (円)	126.80	145.39	112.38	16.61	0.0987	3.68	14.42
変動率	4.4%	-2.9%	1.9%	0.3%	3.9%	7.9%	1.5%
現地通貨ベースの売上高 (百万単位)	15.7	6.9	33.1	291.6	9,809.2	420.0	207.0
為替変動影響額 (百万円)	83	-30	68	14	36	113	43
現地通貨ベースの営業利益 (百万単位)	0.8	1.2	-6.0	91.4	2,348.5	133.9	70.6
為替変動影響額 (百万円)	-4	-5	-12	4	8	36	14

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーマー

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものでもありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ／Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

HP: <http://www.sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787

Email: info@sharedresearch.jp